



日本がますます好きになりました 横一小で中国人留学生と交流授業

今日は、2つの投稿記事を紹介します。どちらも、東京家政学院の中国人留学生との交流会の記事です。横山第一小学校の記事は、学校コーディネーターの森田さんから、ニチイケアセンターの記事(下)は、同大学の森先生からです。よみこでは、皆さんからの投稿や情報提供をお待ちしています。

横山第一小学校では6年生の総合的な学習の時間に「世界の国へ飛び出そう」をテーマに国際理解を進めています。2月9日(金)、横山第一小学校に東京家政学院大学で学ぶ中国人留学生5名が訪れ、6年生3クラスとの交流授業がありました。

「大丈夫です」って要るの要らないの? 登場した留学生の色とりどりのチャイナドレスに「わあきれい!」という声。5名の留学生は自己紹介で「日本の好きなもの」として、新鮮な海の幸や一戸建



中国からの留学生に、6年生が工夫を凝らしてプレゼンをしました

投稿記事

中国料理で交流 東京家政学院大学と ニチイケアセンター八王子館町

2月7日(水)に東京家政学院大学の中国人留学生5名と



教員1名が、ニチイケアセンター八王子館町を訪問し、初めての交流会を開催しました。

交流会では、まず、5つのグループに分かれ、留学生1名と入居者4〜5名で中国の水餃子とトマトと卵の炒め物を調理。入居者の皆さんも、

豊かな経験を生かして、要領よく野菜を切ったり具を包んだりしていました。

食事会では、あちこちから「おいしい」の声と笑い声が上がりました。ほぼ残すことなく完食。やはり自分で作った料理の味は格別のようなです。

食事後のお楽しみ会では、留学生達がチャイナ服で中国語の歌を3曲披露しました。3曲目の「幸せなら手を叩こう」

では、みんなの手を叩き、最後は大きな拍手で交流会は幕を閉じました。

ケアセンターのスタッフからは「入居者の方のいつもとは違う笑顔が見られました」、『皆さんに喜んで頂けてとても嬉しいです。楽しかった』というコメントがありました。今後も交流は続きそうです。

(東京家政学院大学、国際交流センター長 森朋子)

て、アニメ、サービ
ス、可愛い制服を、
「日本のあまり好き
でないもの」には、
日本の料理の味が薄
い、台風と地震、人
と人の距離感(離れ
て座っている)の他
に曖昧な表現があげ
られました。これは
コンビニでアルバイ
トをしていた時に、
お客さんの「大丈夫
です」や「いいです」
や「結構です」は要
るのか要らないのか
わからず、店長に尋
ねたことがきっかけ

とのこと。日本と中
国の文化・習慣の違
いが子どもたちには
よく伝わったよう
です。

児童からプレゼン
続いて6年生のプ
レゼンテーション。
3学期から、「外国
人に知ってほしい日
本の文化や生活、ぜ
ひ伝えたい日本の良
さ」について出し合
い検討し、同じ関心
を持つグループを作
って調べました。
(裏面に続く)

去年の今日

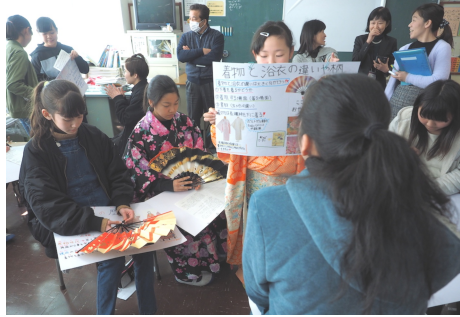
「くまモン電車」出発直後に脱線、踏切塞ぐ

22日午後9時25分頃、熊本市中央区の熊本電鉄藤崎宮前駅付近で、同駅発御代志駅行きの下り電車(2両編成)が脱線した。

きょうはなんのひ!? 今日は何の日!?

◆ヘッドホンの日

ヘッドホンの情報サイト「ヘッドホンナビ」が制定。
ヘッドホンが左右2チャンネルの出力を持っていることから、2が重なる日を記念日とした。



交流会の様子

発表テーマは、百人一首と競技かるた、着物と浴衣の違いや武道の技、聖徳太子や小野妹子と遣隋使、武士、昔遊び、空手の級と色帯、日本の産業、日本の食べ物、観光地、ゲームなどです。

発表は、日本舞踊を習っている子が着物を着て説明したり、空手をしてしている発表者が実際に道着を着て帯の色の意味を示したり、インドで始まった将棋の歴史と各国での変化や、将棋盤と駒を使って積み将棋や回り将棋を上演するなど、分かりやすく伝える工夫が練られていました。

発表者とボードを持つサポート者のよ

く合った呼吸など、どの発表も「留学生のお姉さんにしつかり伝える」という思いが発揮されていて、留学生に感想を聞く時、「子どもたちが頑張っていて驚いた!」「よく勉強している!」「分かりやすい!」「ますます日本が好きになった」とのことでした。

日本の給食すい!
交流授業の最後に、6年生の各クラスとすみれ学級とに分かれて、中国にはない給食を初めて体験。『とても美味しかった』と好評でしたが、テキパキとした給食当番にもびつくりしていました。

来校の留学生のう

ち3名は昨年9月からの短期留学の大学院生で、春節の中国に帰国するそうで、留学の最後に一ついい思い出が増えたのではないのでしょうか。

同校の青木校長先生は『東京家政学院大学の留学生との交流は昨年の6年生、すみれ学級での餃子作りが続いて3回目になりました。よみっこさんの記事をきっかけに、お近くのニチケアセンター八王子館町さんでも交流されていると聞きます。大学と地域のつながりが点と点から点と線・面になり、子どもたちに地域と世界が一層身近に感じられてきたと思います。自分たちの住む日本のことを夢中になって調べ、他の国の人に伝える努力をするいい機会になりました』との事でした。

(写真・文：横山第一小学校一デイネーター、森田)

町の身近な電器屋さん **アトム電器チェーン**

でんき屋本舗 が **電気の困った!!** を

解決

まかせて安心 **します!**



でんき屋本舗 の加盟しているアトムFCとは…

アトムチェーン

検索



大型量販店「全メーカー取扱い・安い販売価格」と地域電器店「小回りのきく細やかなサービス」の両方の長所を掛け合わせた地域電器グループ。TV「ガイアの夜明け」でも紹介された話題のチェーン店。

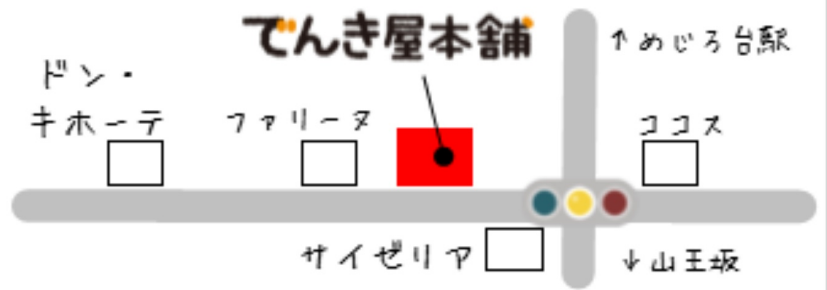


でんき屋本舗

〒193-0942 東京都八王子市栢田町586-3

☎ **042-661-6906**

【受付:平日9:00~17:00/定休日:日曜日】



よみっこ 広告のご案内

配布エリア 八王子西南部 (5,000部、日刊)

価格 2,000円~ (税込) デザインも致します (料金別途)

その他ご相談は **090-9248-3441** (よみっこ事務局) まで